

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第1区分
 【発行日】平成26年7月31日(2014.7.31)

【公開番号】特開2013-145137(P2013-145137A)
 【公開日】平成25年7月25日(2013.7.25)
 【年通号数】公開・登録公報2013-040
 【出願番号】特願2012-4964(P2012-4964)
 【国際特許分類】

G 0 1 N 21/27 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 N 21/27 C

【手続補正書】
 【提出日】平成26年6月17日(2014.6.17)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0016
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0016】

ここで、例えば、CO₂を検出可能なガスセンサ1とする場合には、CO₂が吸収可能な[EMIM][BF₄]、[EMIM][BF₄]、[BMIM][BF₄]、[BMIM][PF₆]、[Hmpy][Tf₂N]、[Hmim][Tf₂N]、[Bmim][Tf₂N]、[C₆H₄F₉mim][Tf₂N]、[Amim][BF₄]、[Pabim][Bf₄]、[Am-im][DCA]、[Am-im][BF₄]、[BMIM][BF₄]+PVDF、[C₃NH₂mim][CF₆SO₃]+PTFE、[C₃NH₂mim][Tf₂N]+PTFE、[H₂NC₃H₆mim][Tf₂N]+cross-linked Nylon66、P[VBBI][BF₄]、P[MABI][BF₄]、P[VBBI][Tf₂N]、P[VBTMA][BF₄]、P[MATMA][BF₄]等をイオン液体ILとして用いる。また、NH₃を検出可能なガスセンサ1とする場合には、NH₃が吸収可能な[EMIM][BF₄]など、水を吸収するイオン液体全般をイオン液体ILとして用いる。なお、このイオン液体ILには、例えばPEI(ポリエチレンイミン)を添加してもよい。